

2004.5

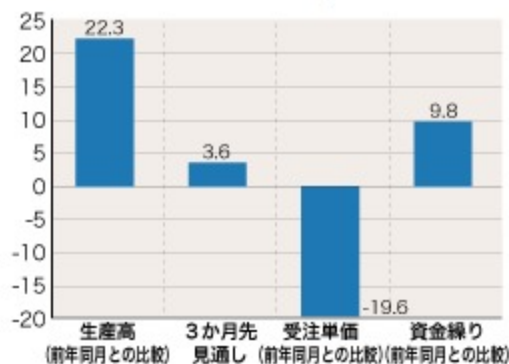


## 対前年同月比

生産高は依然として増加傾向、受注単価は依然として下降しているが、前回調査結果（3月末）と比較するとD I値におけるマイナスポイントは半減している（グラフA）。

また、業種別の生産高は、「縫製」以外の全ての業種で増加となっており、前回調査結果に引き続き良好な結果となっている。受注単価は、「鉄鋼・非鉄」を除く全業種で下降しており、依然として厳しい状況が続いている。資金繰りは、「縫製」「プラスチック」を除く全業種でプラスとなり、総合的に見て良化傾向であった今回の調査結果を反映している（グラフB）。

### ■全業種の受注動向（グラフA）



## 3か月先見通し

ほとんどの業種で若干の増加もしくは横ばいとなっており、前年同月比生産高で得られている結果からして、現状維持の良好な受注が予想される（グラフB）。

### ■業種別の受注動向（グラフB）

